



# A Spirits of Potential Power 女子サッカー一部報告 A Spirits of Potential Power

～インターハイ大阪予選でライバルに涙～

## 大商学園に敗れる

今年から正式種目の女子サッカー全国出場ならず

平成 24 年度大阪高校春季サッカー大会(女子の部)は、4 月 22 日から J-GREEN 堺ほかで行われ、大阪桐蔭高校は 1 回戦で星翔高校を 5-1 で破り上位 4 チームによる決勝リーグに進出した。第 1 戦で茨木西を 11-0、続く第 2 戦で合同Aを 16-0 で勝利したが、2 勝同士で対戦した第 3 戦の大商学園との試合は 0-1 で敗れ 2 位となり、6 月 23 日から 25 日まで J-GREEN 堺で行われる第 65 回近畿高等学校サッカー選手権大会(女子の部)の出場を逃した。

事実上の決勝となった「大阪ダービー」は、5月 27 日 11 時 J-GREEN 堺 S2 で行われた。息をつくひまもないほどの白熱した戦いとなったが後半ロスタイムに大商学園田中に決勝ゴールを決められ敗れた。

◇決勝リーグ第3戦(5月27日、J-GREEN 堺)35分ハーフ(カッコは前半のスコア)  
大阪桐蔭高校 0-1(0-0)大商学園  
【得失点】70+3 分失点

近畿大会出場する大阪代表を決める試合が行われた。

前半の立ち上がりは桐蔭が押していた。濱本がシュートを打つなど何度かチャンスを作ったが、惜しくも決まらない。10 分大阪桐蔭の攻撃の要濱本が相手との接触により側副靭帯を痛め走れない状態となった。前半は何とかピッチに立っていたが後半早々にピッチを後にした。前半は大商学園田中が守備ラインを破り GK と 1 対 1 となった場面は誰もが諦めかけたが、犬飼のナイスセーブで窮地を脱し、何とか無失点で後半を迎えた。

後半は両チームにチャンスが訪れた。ゴール前のFKのトリックから大商学園松原が犬飼と 1 対 1、シュートが外れ助かった。大阪桐蔭も右サイドバック田中からのチャンスを持田がシュートし、惜しくもバーにはじかれた。両者無得点で



試合前に円陣を組む大阪桐蔭

ロスタイム表示は 4 分。その 3 分が過ぎこのままPKにもつれるであろうと誰もが思った瞬間、ラスト 30 秒もない時間帯で中盤のパスミスから、カウンターを仕掛けられ、大商学園FW田中に決められた。すぐに試合が終了し大阪桐蔭は近畿大会出場の切符を手にすることが出来きずとも残念な結果に終わってしまった。

## 1年生みろくの里研修

6月 14 日～16 日、1年生は広島のみろくの里で夏季研修に参加した。普段あまり関わりがないⅢ類以外のⅠ・Ⅱ類の生徒と交流する場であり、カヤック・キャンプファイヤー・町めぐりなど、

さまざまな企画を通して、仲間との友好関係を築く機会である。

女子サッカー部としては、いつもは一緒に生活していない寮生と自宅通いの生徒が混ざり合い、3日間共に過ごすことになる。これはお互いが思っていることを言い合い、意見をぶつけ、積極的に話しをする良い機会でもある。

## 関西Liga Student 2012

◇第1戦(4月8日、大阪産業大学生駒グラウンド)40分ハーフ(カッコは前半のスコア)  
大阪桐蔭高校 4-1(1-0)京都精華高校  
【得失点】21 分棟安、45 分失点、72 分棟安、75 分運天、80+2 分濱本  
◇第2戦(4月15日、大阪産業大学生駒グラウンド)40分ハーフ

大阪桐蔭高校 1-2(0-2)姫路日ノ本短大  
【得失点】1 分、15 分失点、72 分知念

◇第3戦(5月3日、武庫川女子大学)40分ハーフ

大阪桐蔭高校 2-3(1-2)武庫川女子大学  
【得失点】5 分濱本、10 分、28 分、48 分失点、63 分八雲

◇第4戦(6月10日、星翔高校)40分ハーフ  
大阪桐蔭高校 1-3(1-1)星翔高校

【得失点】20 分失点、36 分呉屋、45 分、61 分失点

## 全日本大阪予選 組み合わせ

第 18 回大阪女子サッカー選手権大会、第 34 回全日本選手権大会大阪府予選が 7 月 14 日から開幕する。全国大会に進むとなでしこリーグ所属のチームと対戦できる女子の日本一を決める伝統ある大会である。1回戦のスペランツァFCラガッツァは、一昨年チームを率いた松井キャプテンが所属しているチームの下部組織。上位 3 チームが関西大会に進出できる。



## INACToppチーム練習参加

6月 7 日 2 年生八雲、1 年生中山、持田、呉屋がINACToppチームの練習に参加した。澤選手はじめなでしこジャパンのメンバーと練習し経験な経験となった。